



BCAO 事業継続資格制度

2022年10月1日

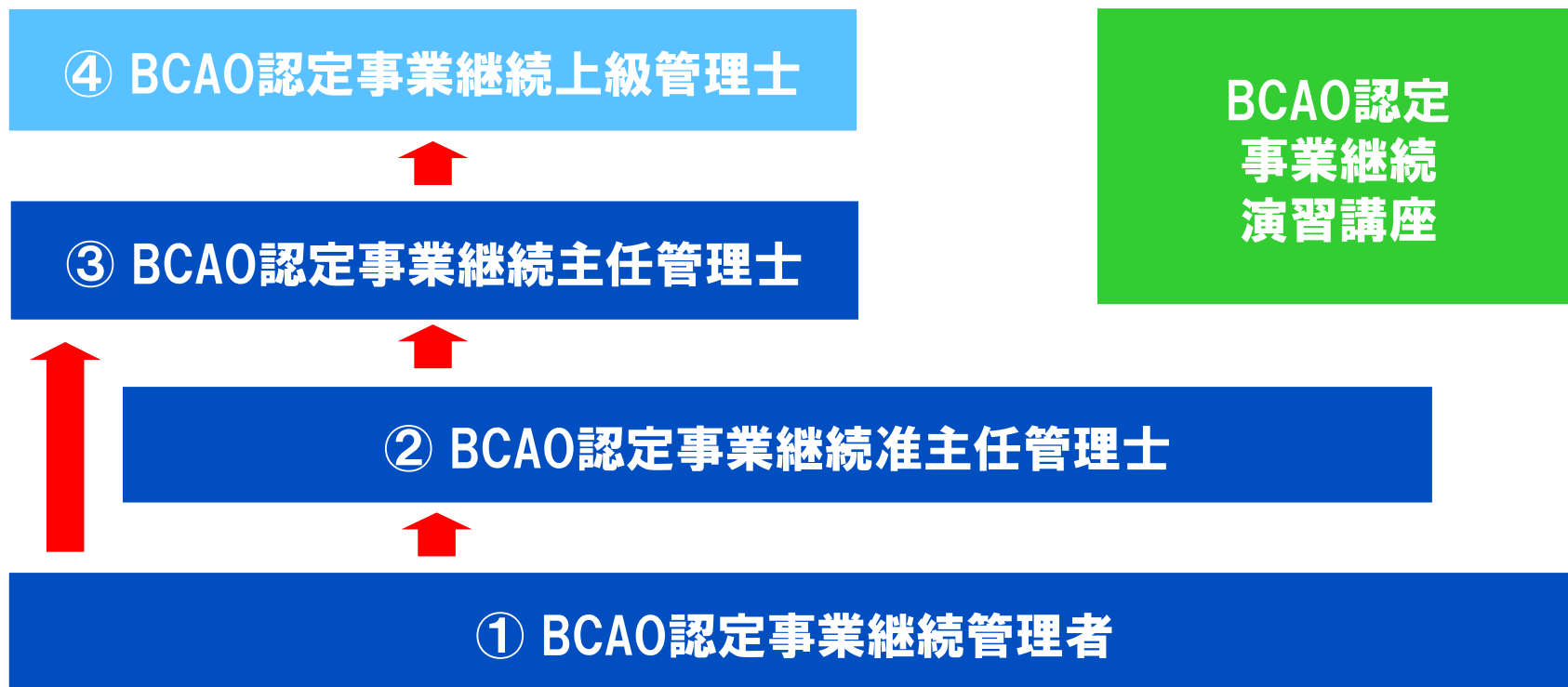
特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)

- ◆日本企業および公的組織の事業継続管理者および担当者の基礎知識の習得を容易にするため、また事業継続の実務経験者の専門性を向上させるために専門資格制度を構築する。
- ◆企業および公的組織の事業継続管理者および担当者が、自社で事業継続を推進できるようにする。
- ◆企業および公的組織の事業継続管理者および担当者が、企業・組織間で事業継続に関して共通概念で相互に理解できるようにする。
- ◆有事が発生し実際に事業継続を発動させる状態に陥ったとき、策定されている事業継続を実行できるようにする。

※BCP策定コンサルタント育成を目的とした資格制度ではない

平常時の事業継続の計画策定、継続的改善を実施するための資格として、4段階の事業継続管理者資格を制定する。

また、事業継続の実施運用に不可欠な対応能力を向上させるための、事業継続演習講座を設ける。



(1) 事業継続管理者資格の概要

◆ 名称

BCAO認定 事業継続管理者

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade I

◆ レベル

事業継続の基礎知識を取得し、事業継続とは何かを理解できる

◆ 受験資格：誰でも受験可能

◆ 講習・試験

5時間の講習と1時間の試験

◆ 資格認定条件

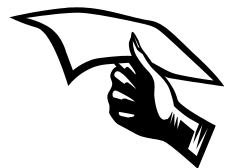
個人正会員、法人正会員、法人賛助会員、学生会員または資格会員であること(試験合格後の入会可。この点は全資格共通)

◆ 資格の有効期限

3年(全資格共通)

◆ 受験料

33,000円(税込)



(2) 准主任管理士資格の概要

◆ 名称

BCAO認定 事業継続准主任管理士

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade II

◆ レベル

自社の事業継続を推進するための知識がある
事業継続の担当者の役割を理解している

◆ 受験資格

「事業継続管理者」取得者であること

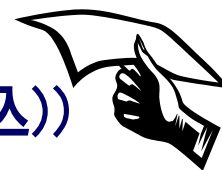
個人正会員、法人正会員、法人賛助会員または学生会員であること(資格会員の方も受験は可能だが、資格付与の際に、個人正会員、法人正会員、法人賛助会員、学生会員であること)

◆ 講習・試験： 講習(2日間)＋試験

◆ 資格の有効期限： 3年(全資格共通)

◆ 受験料：165,000円(税込)

(内訳：講習受講料110,000円(税込)および試験料55,000円(税込))



(3) 主任管理士資格の概要-1

◆ 名称

BCAO認定 事業継続主任管理士

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade III

◆ レベル

- 自社で事業継続の推進の実務を担える
- 事業継続計画・体制の維持管理ができる
- 企業間(部門間)で事業継続に関して共通概念で相互に理解できる
- 事業継続計画の策定・運用にあたり、必要に応じて事業継続コンサルタントと対応ができる

◆ 受験資格

- 「事業継続管理者」取得者(「事業継続准主任管理士」は講習の一部を免除)
- 個人正会員、法人正会員、法人賛助会員または学生会員であること(資格会員の方も受験は可能だが、資格付与の際に、個人正会員、法人正会員、法人賛助会員、学生会員であること)



(3) 主任管理士資格の概要-2

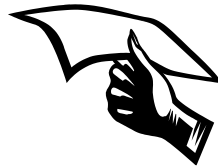
◆ 講習・試験

- 事業継続管理者から主任管理士試験を受験する場合：
講習(5日間)＋試験
- 准主任管理士(2日間の講座を受講)から主任管理士試験を受験する場合：講習(3日間)＋試験
- 5日間の講座を受講して准主任管理士となった場合：講習は不要で試験のみ(試験料は必要)

◆ 資格の有効期限： 3年(全資格共通)

◆ 受験料

- 事業継続管理者から主任管理士試験を受験する場合の費用：
330,000円(税込)
(内訳：講習受講料275,000円(税込)・試験料55,000円(税込))
- 准主任管理士から主任管理士試験を受験する場合の費用：
220,000円(税込) (内訳：講習165,000円(税込)＋ 55,000円(税込))



◆ 事業継続管理者

- 資格更新時に、2時間の講座、またはそれに代わるWeb講習等を受講すること(無料)

◆ 准主任管理士

- 年間必須受講講座: 8講座
- 4講座を1日で実施
- 1講座の時間は90分、受講料は5,500円(税込)(4講座/1日)

◆ 主任管理士

- 年間必須受講講座: 8講座
- 4講座を1日で実施
- 1講座の時間は90分、受講料は5,500円(税込)(4講座/1日)



- ①事業継続管理者より、主任管理士資格を受験するものは5日間コースの講習、准主任管理士資格のみを受験するものは2日間のコース講習とする。
- ②准主任管理士資格は、事業継続管理者と主任管理士の間に設け、どちらかという事業継続管理者のほうに近い位置づけとする。
- ③2日間のコースで准主任管理士資格を取得したものは、原則1年後以降主任管理士資格を受験できる。ただし、5日間コースを受講し、准主任管理士となったものは、1年の制限なく試験を受けることができる。
- ④准主任管理士資格から主任管理士資格を受験するものは、3日間の講習とするただし、5日間コースを受講したものは、この3日間の講習を受講する必要がない。
- ⑤准主任管理士および主任管理士は、個人正会員または法人正会員、法人賛助会員、学生会員とする。(資格会員の方も受験は可能だが、資格付与の際に、個人正会員、法人正会員、法人賛助会員、学生会員であること)
- ⑥継続教育:主任管理士と准主任管理士は、継続教育を受けることとする。
- ⑦試験:主任管理士と准主任管理士は、同じ日に試験を同じ会場で行う。ただし、記述式、論述式などの問題は、主任管理士と准主任管理士で難易度、問う内容、などを変える。

* 主任管理士資格と准主任管理士資格の新たな取得の仕組み(2011年7月施行)



<税別金額にて記載>

| 受験者分類 | 目指す資格 | | 講習名 | 講習期間 | 講習費用 | 試験費用 | 合計金額 | 講習内容 |
|----------------|-------|-------|-----------------|------------------------|------------------------|------|------|----------------------------------|
| 准主任管理士 | 主任資格 | 従来の仕組 | 主任管理士講習 | 3日 | 15万円 | 5万円 | 20万円 | ・座学 ・ワークショップ |
| | 主任資格 | 新たな仕組 | 継続教育 | 4日 (90分×4講座 ／1日) | 2万円 (1日／5千円× 4日) | 5万円 | 7万円 | ・主任管理士テキスト ・ワークショップ ・トピックス |
| 事業継続 管理者 | 准主任資格 | 従来の仕組 | 准主任管理士講習 | 2日 | 10万円 | 5万円 | 15万円 | ・座学中心 ・簡単なワークショップ有 |
| | 主任資格 | 従来の仕組 | 主任管理士講習 | 5日 | 25万円 | 5万円 | 30万円 | ・座学 ・ワークショップ |
| | 主任資格 | 新たな仕組 | 専門家レベルアップ 教育 | 4日 (90分×4講座 ／1日) | 4万円 (1日／1万円× 4日) | 5万円 | 19万円 | ・主任管理士テキスト ・ワークショップ ・トピックス |
| | | | 准主任管理士講習 | 2日 | 10万円 | | | ・座学中心 ・簡単なワークショップ有 |
| 資格をお持ち でない方 | 主任資格 | 新たな仕組 | 事業継続管理者講習 | 1日 | 3万円 | | 22万円 | ・座学 |
| | | | 専門家レベルアップ 教育 | 4日 (90分×4講座 ／1日) | 4万円 (1日／1万円× 4日) | 5万円 | | ・主任管理士テキスト ・ワークショップ ・トピックス |
| | | | 准主任管理士講習 | 2日 | 10万円 | | | ・座学中心 ・簡単なワークショップ有 |

(4) 上級管理士資格の概要-1

◆ 名称

BCAO認定 事業継続上級管理士

BCAO Certified Business Continuity Specialist Grade IV

◆ レベル

- BCを代表するBCの専門家。
- BCAAの推進するBCのあり方を提言する知見・力量を有する。

◆ 受験資格 (立ち上げ時の要件には追加等がある。詳細は別資料を参照。)

- A) BCAAの概ね5年以上の会員であること。
- B) 原則として事業継続主任管理士 (同等以上の知見・力量で特例は認めるが、主任管理士テキストの監修者等のレベルを求める)。
- C) BCAAの主任テキスト・標準テキスト等のBCAAの事業継続支援の方法に精通し、防災対策とBCPの関係・相違の理解、演習のファシリテーション力を含むBCの主要項目を幅広く指導できること。
- D) 次の経験要件に該当すること。(ただし、ウ)は合致すれば望ましい)
 - ア) 自組織で管理者・リーダーとしてBCPの構築またはBCMの運用の実務経験、あるいは企業・公的組織のBCMの直接的な指導の経験が豊富に

(4) 上級管理士資格の概要-2

あり、事業継続マネジメントの主要項目のすべてを指導できること。求める経験は概ね5年以上。

- イ) BCAOの主任・准主任講座、演習講座、支援講座、継続教育及び標準テキスト改訂の説明の講義の講師を務めた経験、さらには、BCAOの月例オープン講座の講師、公的機関主催のBCに関する講師などを務めた経験(過去3年までの事例で、提出は10例まで。公的機関主催の講師の経験、使用したテキストの提出を求める。)
- ウ) BCに関する公的なガイドライン策定の委員会等の委員や公的な認定制度・認証制度審査員としてBCの専門性に基づく活動を行った経験があれば望ましい。
- E) BCAOのBCの推進方針、教育方法を尊重していること。(違反した場合には資格の取消しが行われる場合があることに合意していること。)

◆ 講習

- 行わない。

◆ 試験

- 事業継続上級管理士で構成する認定委員会(委員は5名～10名)を理事

会の指名で設立。審査員3名以上による書類審査、小論文、面接、模擬講義)を行ったうえで、認定委員会の総意により認定を行う。

1) 書類審査

- ① D)ア)に関する経歴書(BCMに関して実施した事項を簡潔に記述したもの)及びイ)の実施した講義の日時、演題のリスト(最大10件まで)。ウ)に該当するものがあれば期間及び委員会等の名称のリスト。
- ② 自ら作成した講義・講演・講習の資料、事業継続に関する投稿・執筆、事業継続に関する研究論文など
- ③ BCAO理事又は所属組織(または前職の組織)のBCを担う者で、本人のBCの知識・経験に関して問い合わせが可能な者の氏名(2名)。

2) 小論文

経営者の理解獲得や経営者への提言、多部門間の調整、経営環境の変化への対応等、事業継続マネジメントの運営・指導に関する重要事項に関する課題を出し、対応方法を回答。回答時間は30分程度。

3) 面接

- ① 事業継続に関する幅広い基礎知識(防災と事業継続の違いを含む)を持つかを活動経験、提出された書類の内容等から確認する。

(4) 上級管理士資格の概要-4

- ② 組織の事業継続マネジメントを、多部門間の調整、経営者の理解獲得を含め、具体的に運営又は指導できるかを小論文、活動経験等から確認する。
 - ③ 事業継続の演習を構築できるかを演習の運営経験から確認する。
(BCAOの主催又は派遣の演習講師の豊富な経験があればそれで足りる。)
 - ④ BCの前提となる経営環境の変化に柔軟に対応できることを活動経験や面接の応答から確認する。
- 4) 模擬講義(模擬講義に代えて、編集がない講義録画の提出も可能。)
- ① 事業継続に関する幅広い基礎知識を持つかを確認する。
 - ② 受講者や組織内の次世代を担う者に正しい理解をしてもらえるための技能・スキルを持つか確認する。

◆ 受験料

- 165,000円(税込)

◆ 資格の有効期限

- 3年

(4) 上級管理士資格の概要-5

◆ 継続教育

- ① 年間必須講座：講師として1講座以上4講座まで、受講者として4講座以上、合わせて8講座の受講。
- ② 1講座の時間は90分、受講料は5,500円(税込)(4講座/1日)

◆ 資格を持つことのメリット

- ① 主任管理士テキストの改定の提案権を持つ。
- ② BCAOの主任講座などの講師を担当できる。
- ③ 事業継続上級管理士の審査員を担当できる。

- ◆ 名称
事業継続演習講座
Business Continuity Exercise Course
- ◆ レベル
演習設計、実施運営、評価改善の知識が習得できる
- ◆ 受験資格
企業や団体組織の事業継続マネジメント推進に携わる方で「事業継続管理者」と同等以上の事業継続の基礎知識を有していること
- ◆ 講習
2日間(知識の取得に加えてシナリオを用いた緊急事態、事業継続対応の机上訓練(実技)を必要とする)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構



A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

本部:

〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町10-2 日本橋フジビル6階

TEL:03-6231-1240 FAX:03-6661-9191

Eメール:bc@bcao.jp

ホームページ:www.bcao.org

支部:

〒550-0004

大阪府大阪市西区靱本町1-5-18 ミフネ本町ビル 806号室

TEL:06-6479-0771 FAX:06-6479-0772